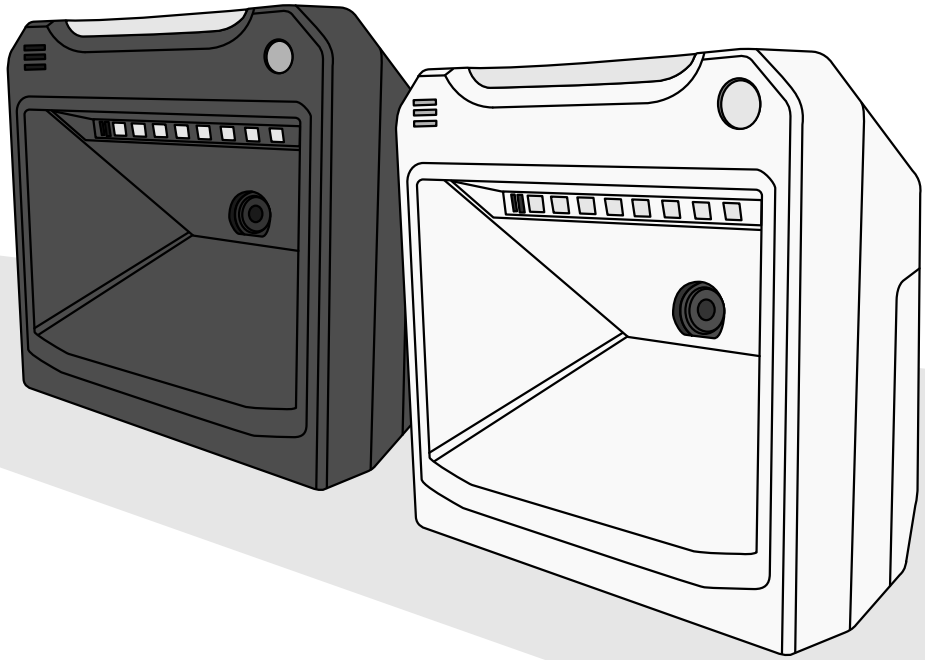
・1D/2D
・定置式
・Bluetooth
・USB



# DT-9800BT

## 設定マニュアル

2023/07

# 目　次

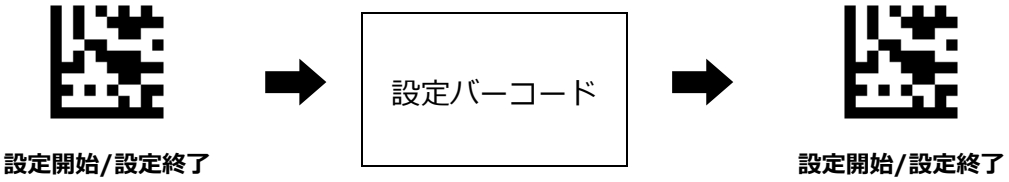
**はじめに ..... 4**
■ 設定の手順 ..... 4
**1. 各部名称と機能 ..... 5**
1.1　各部の名称 ..... 5
1.2　インジケーターLED とビープ音 ..... 6
1.3　赤 LED 点灯切替ボタン ..... 6
**2. USB モードの設定 ..... 7**
2.1　USB モードにする方法 ..... 7
2.2　インターフェース設定 ..... 7
2.3　キーボード言語 ..... 8
2.4　Caps Lock ステータス ..... 9
**3. Bluetooth モードの設定 ..... 10**
3.1　Bluetooth モードの使用方法 ..... 10
3.2　Bluetooth-HID 接続のペアリング ..... 11
3.3　Bluetooth-SPP スレーブモード接続のペアリング ..... 12
3.4　キーボード言語 ..... 14
3.5　スキャナーのデバイス名変更 ..... 15
3.6　iOS キーボード表示 ..... 16
3.7　文字間遅延設定（送信速度設定） ..... 17
**4. 基本設定 ..... 18**
4.1　出荷時の状態に戻す ..... 18
4.2　バージョン情報 ..... 18
4.3　スキャンビープ音 ON/OFF ..... 19
4.4 スキャンビープ音の音調 ..... 20
**5. スキャン設定 ..... 21**
5.1　センサーの感度設定 ..... 21
5.2　デコードタイムアウトの設定 ..... 22
5.3　同一バーコードのデコード間タイムアウトの設定 ..... 23
5.4　照合チェック設定 ..... 24
**6. バーコードプログラムの設定 ..... 25**
6.1　1D/2D バーコード読み取り設定 ..... 25
6.2　読み取り桁数の設定方法 ..... 26
6.3　UPC-A ..... 27
6.4　UPC-E ..... 33
6.5　EAN-13 ..... 39
6.6　EAN-8 ..... 46
6.7　Code39 ..... 51
6.8　NW-7/Codabar ..... 57
6.9　Code93 ..... 62

6.10 Code128/GS1-128 ..... 64
6.11 Interleaved 2 of 5（ITF） ..... 67
6.12 Code32 ..... 71
6.13 MSI ..... 72
6.14 GS1 Databar__Omnidirectional & Truncated（標準型 & 切詰型） ..... 75
6.15 GS1 Databar__Stacked & Stacked Omnidirectional（二層型 & 標準二層型） ..... 77
6.16 GS1 Databar__Expanded（拡張型） ..... 79
6.17 GS1 Databar__Expanded Stacked（拡張多層型） ..... 81
6.18 GS1 Databar__Limited（限定型） ..... 83
6.19 GS1 Databar 合成シンボル ..... 85
6.20 QR Code/Micro QR ..... 87
6.21 Data Matrix ..... 90
6.22 PDF417/Micro PDF417 ..... 91
6.23 MaxiCode ..... 93
**7. 送信データを編集する ..... 94**
7.1 プレフィックス（先頭）/サフィックス（末尾）に文字を付加する ..... 94
7.2 ファンクションキーの設定について ..... 99
7.3 指定した桁数を切り捨て ..... 100
7.4 制御文字の変換 ..... 101
**コード別の設定バーコード一覧 ..... 108**
**ASCII コード一覧 ..... 111**
制御文字の出力タイプを切り替え [Bluetooth モード用] ..... 111
ASCII コード（制御文字） ..... 112
ASCII コード（文字・数字・記号） ..... 120
**ファンクションキー [USB モード用] ..... 126**
**数字バーコード ..... 128**

# はじめに

## ■ 設定の手順

**基本の設定手順**




**設定開始/設定終了**　　**設定開始/設定終了**

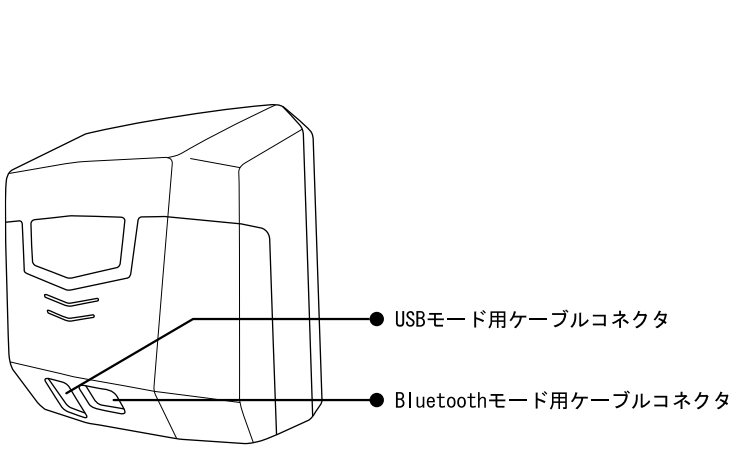
**「設定開始」「設定終了」が不要な項目**

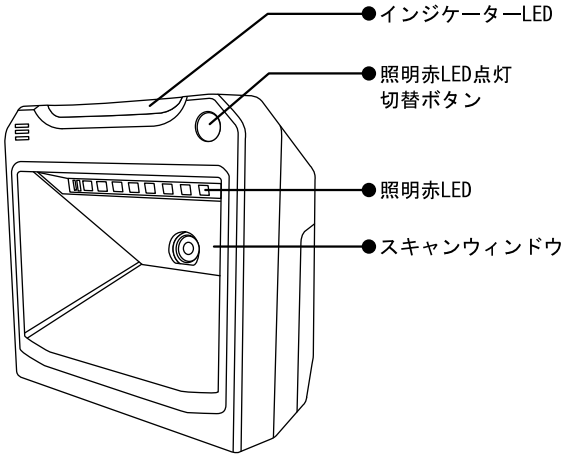
“「設定開始/終了」は不要”と記載してある設定項目については、設定バーコードのスキャンのみで設定をします。
また、「設定開始/終了」が不要な設定項目は「4.1　出荷時の状態に戻す（P.18）」をしても出荷時の設定には戻りませんのでご注意ください。

# 1. 各部名称と機能

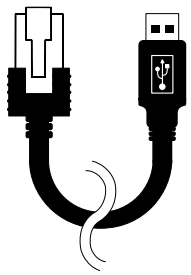
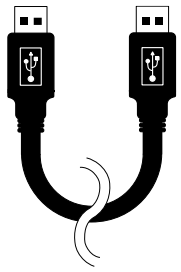
## 1.1　各部の名称

### ■スキャナー




### ■ケーブル

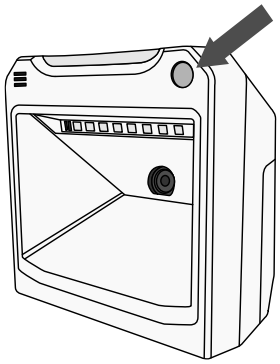
| | |
|---|---|
|  | USB モード用ケーブル<br>RJ45 ⇔ USB Type-A<br>USB モードで使用するときは必ずこちらのケーブルをお使いください。<br>Bluetooth モードでは使用しません。 |
|  | Bluetooth モード用ケーブル<br>USB Type-A ⇔ USB Type-A<br>Bluetooth モードで使用するときの給電用ケーブルです。<br>データ通信には使用できません。 |

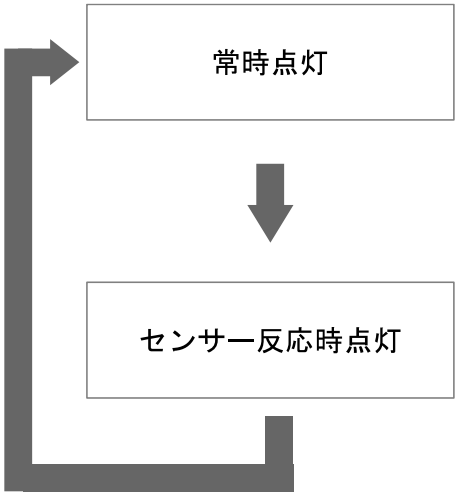
## 1.2　インジケーターLED とビープ音

| LED の色 | 光り方 ＆ ビープ音 | |
|---|---|---|
| 青 | 速い点滅（1 秒に 4 回） | Bluetooth のペアリングモード中 |
| 青 | 点滅（1 秒に 1 回） | ペアリングされていない状態 |
| 青 | 点灯 | ペアリングされている状態 |
| | ピピピピッ | ペアリングが切れたとき |
| 青 | 点灯<br>ピピッ | ペアリング成功 |
| 赤 | 点灯 | 起動中 |
| オレンジ | 点灯<br>ピッ | バーコードスキャン成功 |
| オレンジ | 点滅（1 秒に 1 回） | センサー待機状態<br>※照明赤 LED を「センサー反応時点灯」に<br>　しているときのみ |

## 1.3　赤 LED 点灯切替ボタン

ボタン押下で赤 LED の点灯の仕方を切り替えることができます。
スキャナーへの電源供給を切っても設定は保持されます。

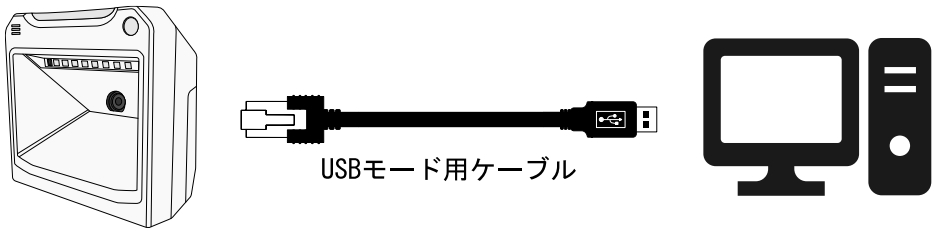




設定開始/設定終了

# 2. USB モードの設定

## 2.1　USB モードにする方法




USB モード用ケーブルを使ってパソコンとスキャナーを接続すると、自動的に USB モードになります。

## 2.2　インターフェース設定

*USB-HID

USB-COM

設定開始/設定終了

## 2.3　キーボード言語

*日本

アメリカ

**設定開始/設定終了**

## 2.4　Caps Lock ステータス

※USB モードでのみ機能します。

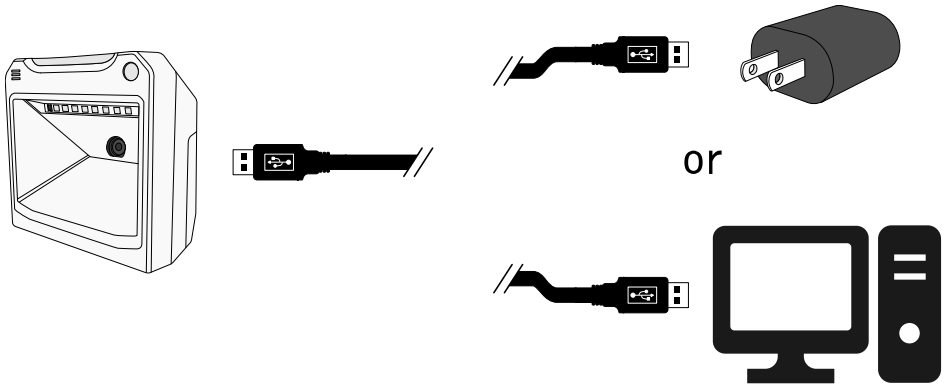
***Caps Lock　OFF**

**Caps Lock　ON**

# 3. Bluetooth モードの設定

この章「Bluetooth モードの設定」にある設定は、「設定開始/設定終了」は不要です。
また、必ず Bluetooth モード設定にして設定バーコードをスキャンしてください。

## 3.1　Bluetooth モードの使用方法




Bluetoothモード用ケーブル

Bluetooth モード用ケーブルをスキャナーへ接続して、パソコンから給電・あるいは付属のアダプターから給電してお使いください。

※Bluetooth モードで使用する場合、USB モード用ケーブルをスキャナー⇔パソコン間で接続しないでください。スキャナーが USB モードになってしまう為、Bluetooth ペアリングができなくなります。

## 3.2　Bluetooth-HID 接続のペアリング

設定 開始/終了は不要　　必ずBluetoothモードにして設定

**ペアリング初期化**

⇩

**Bluetooth－HID**

⇩

**ペアリングモード**

⇩

接続端末の Bluetooth を“ON”にして、
Bluetooth 接続画面のデバイス一覧から
デバイス名「Bluetooth Scanner」
を選択します

ペアリングに成功すると「ピピッ」という
ビープ音が鳴ります。（LED:青　点灯）

## 3.3　Bluetooth-SPP スレーブモード接続のペアリング

設定 開始/終了は不要　必ずBluetoothモードにして設定

**ペアリング初期化**

⇩

**Bluetooth－SPP**

⇩

⇩

**ペアリングモード**

⇩

次のページへ
（Windows 側の設定をします）

## Bluetooth-SPP スレーブモード接続_Windows 側の設定

※Windows10 の場合
※バージョンによって文言など異なる場合があります。

### Bluetooth デバイスの追加

① 設定 ⇒ デバイス ⇒ 「Bluetooth とその他のデバイス」の画面へ
② Bluetooth をオンにする
③ Bluetooth またはその他のデバイスを追加する ⇒ 「デバイスを追加する」にて Bluetooth を選択。デバイス名「Bluetooth Scanner」が表示されますので、選択してデバイスを追加します。
※この時点ではまだペアリング完了していません（スキャナーLED:青 点滅）

### COM ポート番号の確認

④ 再び「Bluetooth とその他のデバイス」の画面へ
「その他の Bluetooth オプション」 ⇒ Bluetooth 設定のウィンドウが出ますので、「COM ポート」のタブからスキャナーのデバイス名で「発信」のポート番号を確認します。

### シリアル通信ソフトで COM 接続する

⑤ シリアル通信ソフトにて、確認したポート番号で接続します。
・COM ポート接続完了 ⇒ ペアリング成功の「ピピッ」というビープ音が鳴ります。(LED:青 点灯)
・COM ポート切断 ⇒ 「ピピピピ」というビープ音が鳴ります。(LED:青 点滅)
※COM ポート接続完了にてペアリング成功となります。

## 3.4　キーボード言語

設定 開始/終了は不要　必ずBluetoothモードにして設定

**日本**

**アメリカ**

## 3.5　スキャナーのデバイス名変更

設定 開始/終了は不要　必ずBluetoothモードにして設定

Bluetooth モード時に端末で表示されるスキャナーのデバイス名を変更できます。
この設定をする為には、２D バーコードを作成する必要があります。

QR Code や Data Matrix といった２D バーコードで、

%%BT_NAME=設定したいデバイス名（半角英数字）

というバーコードを作成。
作成したバーコードをスキャンすることで設定ができます。（「設定開始/終了」のスキャンは不要）

- ●使用する端末との Bluetooth 接続が外れている状態で、デバイス名の変更を行ってください。
- ●デバイス名変更前に端末と Bluetooth 接続していた場合は、端末からデバイスの登録を削除してからデバイス名の変更を行ってください。
- ●うまく設定が反映されない場合には、Bluetooth のペアリング（P.10）を再度行ってください。

**■出荷時のデバイス名に戻す**

**%%BT_NAME=Bluetooth Scanner**

## 3.6　iOS キーボード表示

設定 開始/終了は不要　必ずBluetoothモードにして設定

iOS にて全角で入力される・改行されないといった場合には、タッチキーボードの 地球儀ボタンから English(US)に切り替えてください。

**iOS キーボード ON/OFF**

設定バーコードのスキャンでキーボードの表示/非表示がされます

## 3.7　文字間遅延設定（送信速度設定）

設定 開始/終了は不要　必ずBluetoothモードにして設定

出力先の端末スペックによって、データが桁落ちして出力される場合があります。
その際、スキャナーからの送信速度を遅くすることで対処することができます。

※USB モードでは設定適用されません。Bluetooth モードでのみ遅延が適用されます。

***1ms**
%%HID_DLY01

**5ms**
%%HID_DLY05

**10ms**
%%HID_DLY10

**20ms**
%%HID_DLY20

また上記設定値のほかに、下記の値で設定バーコードを作成することで 1～99ms まで設定が可能です。

%%HID_DLY**

※ **の部分に 01～99 の設定値
※ 1D バーコードの場合は Code128（チェックデジットあり）、2D バーコードの場合は QR や Data Matrix で設定バーコードを作成してください。
　また、すべて半角文字でバーコードを作成してください。

設定開始/設定終了

# 4. 基本設定

## 4.1　出荷時の状態に戻す

設定初期化

●設定時に「設定開始/終了」が不要な設定項目については、
「設定初期化」をしても出荷時の状態には戻りません。

## 4.2　バージョン情報

設定 開始/終了は不要

バージョン情報

設定開始/設定終了

## 4.3　スキャンビープ音 ON/OFF

*スキャンビープ音 ON

スキャンビープ音 OFF

設定開始/設定終了

## 4.4 スキャンビープ音の音調

Low

*Medium

High

設定開始/設定終了

# 5. スキャン設定

## 5.1　センサーの感度設定

*感度・普通

感度・高

**設定開始/設定終了**

**各種 タイムアウトの設定方法**

1) 設定開始をスキャン
2) 設定バーコードをスキャン
3) 「数字バーコード（P.128)」をスキャン
   （例：1,500ms に設定の場合は「1」「5」「0」「0」をスキャンします）
4) 設定終了をスキャン

## 5.2 デコードタイムアウトの設定

センサーが反応してデコード状態でいる時間を設定できます。

●設定可能範囲：0～60,000ms（1ms 刻みで設定可能）
●「0」に設定すると、タイムアウトが無効の設定になります。

**デコードタイムアウトの設定**

**（初期値：5,000ms）**

**設定開始/設定終了**

## 5.3　同一バーコードのデコード間タイムアウトの設定

バーコード読み取り後、次に同じバーコードをデコードするまでの時間を設定できます。

●設定可能範囲：0～5,000ms（1ms 刻みで設定可能）

**デコード間タイムアウトの設定**

**（初期値：1,500ms）**

**設定開始/設定終了**

## 5.4　照合チェック設定

照合チェックの回数を増やすことにより、誤読やエラーを低減させます。
ただし、回数を増やすことにより読み取るまでに若干時間がかかることがあります。

***1 回**

**2 回**

**3 回**

設定開始/設定終了

# 6. バーコードプログラムの設定

## 6.1　1D/2D バーコード読み取り設定

*すべてのバーコード読取 有効

すべてのバーコード読取 無効

1D バーコード読取 有効

2D バーコード読取 有効

## 6.2　読み取り桁数の設定方法

**■桁数 A のみ読み取り（例：5 桁のバーコードのみ読み取りたい場合）**

1）設定開始をスキャン
2）設定バーコードをスキャン
3）「数字バーコード（P.128）」の「0」「5」をスキャン
4）設定終了をスキャン

**■桁数 A～B のみ読み取り（例：1～5 桁のバーコードのみ読み取りたい場合）**
**■桁数 A と B のみ読み取り（例：1 桁と 5 桁のバーコードのみ読み取りたい場合）**

1）設定開始をスキャン
2）設定バーコードをスキャン
3）「数字バーコード（P.128）」の「0」「1」「0」「5」をスキャン
4）設定終了をスキャン

設定開始/設定終了

## 6.3 UPC-A

### [6.3-1] UPC-A の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.3-2]　UPC-A を EAN-13 に変換

有効

＊無効

設定開始/設定終了

## [6.3-3] UPC-A_チェックデジットを送信する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.3-4]　UPC-A__先頭の 0 を削除して送信する

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.3-5]　UPC-A_アドオンの読み取り設定

＊無効

2 桁アドオン有効

5 桁アドオン有効

設定開始/設定終了

## [6.3-6]　UPC-A_アドオンのある UPC-A のみ読み取り

有効

＊無効

設定開始/設定終了

## 6.4　UPC-E

### [6.4-1]　UPC-E の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.4-2] UPC-E を UPC-A に変換

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.4-3] UPC-E_チェックデジットを送信する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.4-4]　UPC-E__先頭の 0 を削除して送信する

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.4-5]　UPC-E_アドオン読み取り設定

*無効

2 桁アドオン有効

5 桁アドオン有効

設定開始/設定終了

## [6.4-6]　UPC-E_アドオンのある UPC-E のみ読み取り

有効

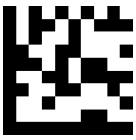
*無効

設定開始/設定終了

## 6.5 EAN-13

### [6.5-1] EAN-13 の読み取り

*有効



無効

設定開始/設定終了

## [6.5-2]　EAN-13_チェックデジットを送信する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.5-3]　旧 ISBN（10 桁）の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.5-4]　EAN-13_アドオン読み取り設定

*無効

2 桁アドオン有効

5 桁アドオン有効

設定開始/設定終了

## [6.5-5]　EAN-13_アドオンのある EAN-13 のみ読み取り

有効

*無効

**設定開始/設定終了**

## [6.5-6]　書籍用 2 段バーコード(978/192)_結合して出力する

**978/192 フラグ**

**1 段/ 2 段両方読取可**

**978/192 フラグ**

**2 段構成のみ読取可**

***無効**

| | | |
|---|---|---|
| 1 段/ 2 段両方読取可 | | |
| | ○読取可 | ○結合して読取/出力可 |
| 2 段構成のみ読取可 | | |
| | ×読取不可 | ○結合して読取/出力可 |
| 無効 | | |
| | ○読取可 | ×結合して読取/出力不可 |

設定開始/設定終了

## [6.5-7]　書籍用２段バーコード(978/192)_結合データ間の文字設定

※初期値：CR（改行）、設定可能な文字数：1

結合データ間文字

### 結合データ間の文字設定方法

1）設定開始をスキャン
2）「結合データ間文字」設定バーコードをスキャン
3）ASCII コード（P.111～）から設定したい ASCII 文字（1 文字のみ設定可能）のバーコードをスキャン
4）設定終了をスキャン

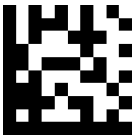
設定例

| | | | |
|---|---|---|---|
| サンプルバーコード<br>9 780000 000002<br>1 920000 000000 | 結合データ間の文字：CR | ⇨ | 9780000000002<br>1920000000000 |
| | 結合データ間の文字：,（カンマ） | ⇨ | 1920000000000,9780000000002 |
| | 結合データ間の文字：Space | ⇨ | 9780000000002 1920000000000 |

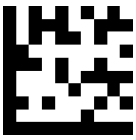
設定開始/設定終了

## 6.6 EAN-8

### [6.6-1] EAN-8 の読み取り



*有効



無効

設定開始/設定終了

## [6.6-2]　EAN-8_チェックデジットを送信する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.6-3]　EAN-8 を EAN-13 に変換

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.6-4]　EAN-8_アドオンの読み取り設定

*無効

2 桁アドオン有効

5 桁アドオン有効

設定開始/設定終了

## [6.6-5]　EAN-8_アドオンのある EAN-8 のみ読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## 6.7　Code39

### [6.7-1]　Code39 の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.7-2] Code39_チェックデジットを計算する

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.7-3] Code39_チェックデジットを送信する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.7-4] Code39 フルアスキー

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.7-5]　Code39_スタートストップキャラクターを送信する

有効

*無効

**設定開始/設定終了**

## [6.7-6]　Code39__読み取り桁数の設定

※設定方法は P.22 参照。（設定可能範囲：01～99）

**桁数 A のみ読取**

**桁数 A と B のみ読取**

**桁数 A～B のみ読取**

***桁数設定なし**

設定開始/設定終了

## 6.8 NW-7/Codabar

### [6.8-1] NW-7/Codabar の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.8-2]　NW-7/Codabar_チェックデジットを計算する

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.8-3]　NW-7/Codabar_チェックデジットを送信する

*有効

無効

**設定開始/設定終了**

## [6.8-4]　NW-7/Codabar_スタートストップキャラクターを送信する

※（ABCD/ABCD タイプのみ）

**有効**

***無効**

**設定開始/設定終了**

## [6.8-5]　NW-7/Codabar__読み取り桁数の設定

※設定方法は P.22 参照。（設定可能範囲：01～99）

**桁数 A のみ読取**

**桁数 A と B のみ読取**

**桁数 A～B のみ読取**

***桁数設定なし**

設定開始/設定終了

## 6.9　Code93

### [6.9-1]　Code93 の読み取り

*有効

無効

**設定開始/設定終了**

## [6.9-2]　Code93__読み取り桁数の設定

※設定方法は P.22 参照。（設定可能範囲：01～99）

**桁数 A のみ読取**

**桁数 A と B のみ読取**

**桁数 A～B のみ読取**

***桁数設定なし**

設定開始/設定終了

## 6.10　Code128/GS1-128

### [6.10-1]　Code128/GS1-128 の読み取り

*有効

無効

**設定開始/設定終了**

## [6.10-2]　Code128_読み取り桁数の設定

※設定方法は P.22 参照。（設定可能範囲：01～99）
※GS1-128 では設定できません

**桁数 A のみ読取**

**桁数 A と B のみ読取**

**桁数 A～B のみ読取**

***桁数設定なし**

設定開始/設定終了

## [6.10-3]　GS1-128_アプリケーション識別子（AI）の送信

*括弧()なしで送信

括弧()付きで送信

設定開始/設定終了

## 6.11　Interleaved 2 of 5（ITF）

### [6.11-1]　Interleaved 2 of 5（ITF）の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.11-2]　Interleaved 2 of 5（ITF）_チェックデジットを計算する

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.11-3]　Interleaved 2 of 5（ITF）_チェックデジットを送信する

*有効

無効

**設定開始/設定終了**

## [6.11-4]　Interleaved 2 of 5（ITF）__読み取り桁数の設定

※設定方法は P.22 参照。（設定可能範囲：01～99）

**桁数 A のみ読取**

**桁数 A と B のみ読取**

**桁数 A～B のみ読取**

***桁数設定なし**

設定開始/設定終了

## 6.12　Code32

### [6.12-1]　Code32 の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## 6.13　MSI

### [6.13-1]　MSI の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.13-2]　MSI_チェックデジットを計算する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.13-3]　MSI_チェックデジットを送信する

*有効

無効

設定開始/設定終了

## 6.14　GS1 Databar_Omnidirectional & Truncated（標準型 & 切詰型）

### [6.14-1]　GS1 Databar（標準型 & 切詰型）の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.14-2]　GS1 Databar（標準型 & 切詰型）_アプリケーション識別子（AI）の送信

*括弧()なしで送信

送信しない

括弧()付きで送信

設定開始/設定終了

## 6.15　GS1 Databar_Stacked & Stacked Omnidirectional（二層型 & 標準二層型）

### [6.15-1]　GS1 Databar（二層型 & 標準二層型）の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.15-2] GS1 Databar（二層型 & 標準二層型）_アプリケーション識別子（AI）の送信

*括弧()なしで送信

送信しない

括弧()付きで送信

設定開始/設定終了

## 6.16　GS1 Databar__Expanded（拡張型）

### [6.16-1]　GS1 Databar（拡張型）の読み取り

有効

＊無効

設定開始/設定終了

## [6.16-2]　GS1 Databar（拡張型）_アプリケーション識別子（AI）の送信

*括弧()なしで送信

送信しない

※“01”の AI のみ対応

括弧()付きで送信

設定開始/設定終了

## 6.17　GS1 Databar_Expanded Stacked（拡張多層型）

### [6.17-1]　GS1 Databar（拡張多層型）の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.17-2]　GS1 Databar（拡張多層型）_アプリケーション識別子（AI）の送信

*括弧()なしで送信

送信しない

※“01”の AI のみ対応

括弧()付きで送信

設定開始/設定終了

## 6.18　GS1 Databar__Limited（限定型）

### [6.18-1]　GS1 Databar（限定型）の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.18-2]　GS1 Databar（限定型）_アプリケーション識別子（AI）の送信

*括弧()なしで送信

送信しない

括弧()付きで送信

設定開始/設定終了

## 6.19　GS1 Databar 合成シンボル

### [6.19-1]　GS1 Databar 合成シンボル_CC-A の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## [6.19-2]　GS1 Databar 合成シンボル_CC-B の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## 6.20　QR Code/Micro QR

### [6.20-1]　QR Code の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.20-2]　Micro QR の読み取り

有効

*無効

**設定開始/設定終了**

## [6.20-3]　日本語 QR の出力設定

※USB モードのみ対応

***Shift-JIS**

**UTF-8**

設定開始/設定終了

## 6.21　Data Matrix

### [6.21-1]　Data Matrix の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## 6.22　PDF417/Micro PDF417

### [6.22-1]　PDF417 の読み取り

*有効

無効

設定開始/設定終了

## [6.22-2]　Micro PDF417 の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

## 6.23　MaxiCode

### [6.23-1]　MaxiCode の読み取り

有効

*無効

設定開始/設定終了

# 7. 送信データを編集する

## 7.1 プレフィックス（先頭）/サフィックス（末尾）に文字を付加する

**データフォーマット**

| プレフィックス（先頭） | スキャンデータ | サフィックス（末尾） |
|---|---|---|

**プレフィックス/サフィックスの設定方法**

1) 設定開始
2) 「プレフィックス　付加する」あるいは「サフィックス　付加する」のバーコードをスキャン
3) 「コード別の設定バーコード（P.108～）」から、設定したいバーコード種をスキャン
4) 「ASCII コード一覧（P.111～）」から、付加したい順に ASCII コードをスキャン
   （6 つまで付加可能）
5) 設定終了

**プレフィックス/サフィックスを付加しない（※バーコード種別ごとでの設定はできません。）**

1) 設定開始
2) 「プレフィックス　付加しない」あるいは「サフィックス　付加しない」のバーコードをスキャン
3) 「コード別の設定バーコード（P.108～）」から、「すべてのコード」をスキャン
4) 設定終了

設定開始/設定終了

## [7.1-1] プレフィックス（先頭）の設定

プレフィックス　付加する

*プレフィックス　付加しない

**設定開始/設定終了**

## [7.1-2]　サフィックス（末尾）の設定

※初期値：すべてのコードに CR を付加

***サフィックス　付加する**

**サフィックス　付加しない**

設定開始/設定終了

## [7.1-3] よく使われるサフィックス（末尾）の設定__CR、CR+LF、TAB

サフィックス　付加する

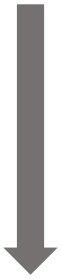
すべてのコード

| *CR | CR + LF | TAB |
|---|---|---|
| | <br> <br> | |

設定開始/設定終了

## [7.1-4]　よく使われるサフィックス（末尾）の設定__付加しない

サフィックス　付加しない



すべてのコード

**設定開始/設定終了**

## 7.2　ファンクションキーの設定について

プレフィックスとサフィックスにファンクションキーを設定することができます。
ただし、USB 接続と Bluetooth 接続で設定方法ならびに設定できるファンクションキーが異なりますのでご注意ください。

**USB 接続でファンクションキーを設定する場合**

プレフィックス/サフィックス設定をするときに、「ファンクションキー [USB モード用]（P.126～P.127）」から付加します。
Ctrl、Alt、Shift を使ったファンクションキー設定も可能です。

**Bluetooth 接続でファンクションキーを設定する場合**

プレフィックス/サフィックス設定で制御文字を付加して、出力タイプを切り替えることで制御文字をファンクションキーとして出力します。
USB 接続のように Ctrl、Alt、Shift を使った設定はできません。
また、バーコードデータに制御文字が含まれている場合、その制御文字もファンクションキーとして出力されるようになりますのでご注意ください。

[設定例]
サフィックスに「F1」キーを設定する

1）サフィックスに【hex:16、制御文字:SYN】を設定する
2）「制御文字の出力タイプを切り替え（P.111）」で「Type2」のバーコードをスキャン
3）制御文字:SYN が「F1」キーで出力されるようになります。

※「制御文字の出力タイプを切り替え」は設定開始/設定終了は不要です。
※「制御文字の出力タイプを切り替え」はプレフィックス/サフィックス設定の一連の流れから切り離して行ってください。

| | |
|---|---|
| 「設定開始」→「サフィックス設定」→「設定終了」→「制御文字の出力タイプ切り替え」 | ○ 正しく設定されます |
| 「設定開始」→「サフィックス設定」→「制御文字の出力タイプ切り替え」→「設定終了」 | × 正しく設定されていません |

**設定開始/設定終了**

## 7.3　指定した桁数を切り捨て

先頭あるいは末尾から、指定した桁数のデータを切り捨てる設定をします。

| | |
|---|---|
| 例：123456789（Code39）<br>123456789 | ⇒ 先頭から 3 桁を切り捨てる　⇒ 456789 |
| | ⇒ 末尾から 3 桁を切り捨てる　⇒ 123456 |

---

先頭から指定した桁数を切り捨て

（初期値：0）

（設定可能範囲：1～99）

**先頭　切り捨て**

---

末尾から指定した桁数を切り捨て

（初期値：0）

（設定可能範囲：1～99）

**末尾　切り捨て**

---

**設定方法**

1）設定開始

2）「先頭　切り捨て」あるいは「末尾　切り捨て」のバーコードをスキャン

3）「コード別の設定バーコード（P.108～）」より、設定したいバーコード種をスキャン

4）「数字バーコード（P.128）」をスキャン

（例：1 桁の場合 ⇒ 「1」、10 桁の場合 ⇒ 「1」「0」）

5）設定終了

**設定開始/設定終了**

## 7.4　制御文字の変換

バーコードのデータ内にある制御文字を他の ASCII 文字に変換して出力することができます。

**設定方法**

1）設定開始
2）変換したい制御文字の設定バーコードをスキャン
3）ASCII コード（P.111～）から設定したい ASCII 文字（1 文字のみ設定可能）のバーコードをスキャン
4）設定終了

**元の出力（変換しない）状態に戻す方法**

1）設定開始
2）設定したい制御文字の「戻す」設定バーコードをスキャン
3）設定終了

| | | |
|---|---|---|
| NUL | <br>**NUL 変換** | <br>**NUL に戻す** |
| SOH | <br>**SOH 変換** | <br>**SOH に戻す** |
| STX | <br>**STX 変換** | <br>**STX に戻す** |

| | | |
|---|---|---|
| ETX | <br>**ETX 変換** | <br>**ETX に戻す** |
| EOT | <br>**EOT 変換** | <br>**EOT に戻す** |
| ENQ | <br>**ENQ 変換** | <br>**ENQ に戻す** |
| ACK | <br>**ACK 変換** | <br>**ACK に戻す** |
| BEL | <br>**BEL 変換** | <br>**BEL に戻す** |

**設定開始/設定終了**

| | | |
|---|---|---|
| BS | <br>**BS 変換** | <br>**BS に戻す** |
| HT | <br>**HT 変換** | <br>**HT に戻す** |
| LF | <br>**LF 変換** | <br>**LF に戻す** |
| VT | <br>**VT 変換** | <br>**VT に戻す** |
| FF | <br>**FF 変換** | <br>**FF に戻す** |

**設定開始/設定終了**

| | | |
|---|---|---|
| CR | <br>**CR 変換** | <br>**CR に戻す** |
| SO | <br>**SO 変換** | <br>**SO に戻す** |
| SI | <br>**SI 変換** | <br>**SI に戻す** |
| DLE | <br>**DLE 変換** | <br>**DLE に戻す** |
| DC1 | <br>**DC1 変換** | <br>**DC1 に戻す** |

| | | |
|---|---|---|
| DC2 | DC2 変換 | DC2 に戻す |
| DC3 | DC3 変換 | DC3 に戻す |
| DC4 | DC4 変換 | DC4 に戻す |
| NAK | NAK 変換 | NAK に変換 |
| SYN | SYN 変換 | SYN に戻す |

| | | |
|---|---|---|
| ETB | ETB 変換 | ETB に戻す |
| CAN | CAN 変換 | CAN に戻す |
| EM | EM 変換 | EM に戻す |
| SUB | SUB 変換 | SUB に戻す |
| ESC | ESC 変換 | ESC に戻す |

| | | |
|---|---|---|
| FS | FS 変換 | FS に戻す |
| GS | GS 変換 | GS に戻す |
| RS | RS 変換 | RS に戻す |
| US | US 変換 | US に戻す |

設定開始/設定終了

## コード別の設定バーコード一覧

すべてのコード

UPC-A

UPC-E

EAN-13

EAN-8

Code39

Codabar/NW7

Code93

Code128/GS1-128

設定開始/設定終了

Interleaved 2 of 5（ITF）

Code32

MSI

GS1 Databar
標準型・切詰型

GS1 Databar 14
二層型・標準二層型

GS1 Databar
拡張型

GS1 Databar
拡張多層型

GS1 Databar
限定型

設定開始/設定終了

QR Code

Micro QR

Data Matrix

PDF417

Micro PDF417

MaxiCode

CC-A

CC-B

# ASCII コード一覧

## 制御文字の出力タイプを切り替え［Bluetooth モード用］

**Type1（青）で出力したい場合は、次のバーコードをスキャンしてください。**

※「設定開始」「設定終了」は不要です。

**Type1**

**Type2（赤）で出力したい場合は、次のバーコードをスキャンしてください。**

※「設定開始」「設定終了」は不要です。

**Type2**

## ASCII コード（制御文字）

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 00 | **NUL** | **Null** | |
| 01 | **SOH** | **Keypad Enter** | |
| 02 | **STX** | | |
| 03 | **ETX** | **Null** | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 04 | **EOT** | **Null** | |
| 05 | **ENQ** | **Null** | |
| 06 | **ACK** | **Null** | |
| 07 | **BEL** | **Enter** | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 08 | **BS** | **Backspace** | |
| 09 | **HT** | **Tab** | |
| 0A | **LF** | | |
| 0B | **VT** | **Tab** | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 0C | **FF** | **Delete** | |
| 0D | **CR** | **Enter** | |
| 0E | **SO** | **Insert** | |
| 0F | **SI** | **Esc** | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 10 | **DLE** | **F11** | |
| 11 | **DC1** | **Home** | |
| 12 | **DC2** | | |
| 13 | **DC3** | | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 14 | **DC4** | | |
| 15 | **NAK** | **F12** | |
| 16 | **SYN** | **F1** | |
| 17 | **ETB** | **F2** | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 18 | **CAN** | **F3** | |
| 19 | **EM** | **F4** | |
| 1A | **SUB** | **F5** | |
| 1B | **ESC** | **F6** | |

| hex | Serial（Type1） | KBW（Type2） | |
|---|---|---|---|
| 1C | **FS** | **F7** | |
| 1D | **GS** | **F8** | |
| 1E | **RS** | **F9** | |
| 1F | **US** | **F10** | |

## ASCII コード（文字・数字・記号）

| hex | | | hex | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 20 | Space | | 28 | ( | |
| 21 | ! | | 29 | ) | |
| 22 | “ | | 2A | * | |
| 23 | # | | 2B | + | |
| 24 | $ | | 2C | ,<br>カンマ | |
| 25 | % | | 2D | -<br>ハイフン | |
| 26 | & | | 2E | .<br>ドット | |
| 27 | ‘<br>アポストロフィー | | 2F | / | |

| hex | | | hex | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 30 | 0 | | 38 | 8 | |
| 31 | 1 | | 39 | 9 | |
| 32 | 2 | | 3A | : | |
| 33 | 3 | | 3B | ; | |
| 34 | 4 | | 3C | < | |
| 35 | 5 | | 3D | = | |
| 36 | 6 | | 3E | > | |
| 37 | 7 | | 3F | ? | |

| hex | | | hex | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 40 | @ | | 48 | H | |
| 41 | A | | 49 | I | |
| 42 | B | | 4A | J | |
| 43 | C | | 4B | K | |
| 44 | D | | 4C | L | |
| 45 | E | | 4D | M | |
| 46 | F | | 4E | N | |
| 47 | G | | 4F | O | |

| hex | | | hex | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 50 | P | | 58 | X | |
| 51 | Q | | 59 | Y | |
| 52 | R | | 5A | Z | |
| 53 | S | | 5B | [ | |
| 54 | T | | 5C | ¥ | |
| 55 | U | | 5D | ] | |
| 56 | V | | 5E | ^ | |
| 57 | W | | 5F | _<br>アンダーバー | |

| hex | | | hex | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 60 | `<br>グレイヴ・アクセント | | 68 | h | |
| 61 | a | | 69 | i | |
| 62 | b | | 6A | j | |
| 63 | c | | 6B | k | |
| 64 | d | | 6C | l | |
| 65 | e | | 6D | m | |
| 66 | f | | 6E | n | |
| 67 | g | | 6F | o | |

| hex | | | hex | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 70 | p | | 78 | x | |
| 71 | q | | 79 | y | |
| 72 | r | | 7A | z | |
| 73 | s | | 7B | { | |
| 74 | t | | 7C | \| バーティカルバー | |
| 75 | u | | 7D | } | |
| 76 | v | | 7E | ~ | |
| 77 | w | | 7F | Delete | |

## ファンクションキー [USB モード用]

| | | | |
|---|---|---|---|
| Enter | | F1 | |
| Tab | | F2 | |
| Back Space | | F3 | |
| Space | | F4 | |
| Insert | | F5 | |
| Delete | | F6 | |
| Home | | F7 | |
| End | | F8 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| F9 | | Page Up | |
| F10 | | Page Down | |
| F11 | | ※ Ctrl | |
| F12 | | ※ Alt | |
| Arrow Up | | ※ Shift | |
| Arrow Down | | ※「Ctrl」「Alt」「Shift」については<br>単体で設定しても反映されません。<br>必ず他のキーと組み合わせて設定を<br>行ってください。<br><br>また、組み合わせるキーにアルファベットを用いる<br>場合は、「ASCII コード（P.111）」から**必ず小文字**<br>を設定してください。<br><br>（例）「Ctrl」＋「a」<br>「Ctrl」＋「Shift」＋「y」 | |
| Arrow Left | | | |
| Arrow Right | | | |

## 数字バーコード

0

5

1

6

2

7

3

8

4

9